

特集

今時これだけかかるんです。 教育資金のあれこれ

皆が考える、教育資金のこと

センター試験も終了し、大学入試はいよいよ前期日程に差し掛かりつつある中、子供の教育資金について皆さんはどのような考えですか？「学費として備えがある」「ローンを借りる予定である」「等、様々な対策はありますが、「子供の教育資金に関する調査（ソニー生命保険株式会社実施）」によると、実に75%もの割合で「非常に不安を感じる」「やや不安を感じる」という回答が出ています。このように回答した理由としては、「どのくらいお金が必要かわからない（57.2%）」「収入の維持や増加に自信がない（44.1%）」「貯蓄が苦手（28.0%）」などが挙げられています。

では実際に教育資金はどれだけ必要になるのでしょうか。下図によると、幼稚園から大学まで全て国公立の場合（ケース①）のトータル教育費は765万円、幼稚園から高校まで全て私立の場合（ケース⑫）のトータル養育費は2,292万円となり、その差は1,527万円。高校や大学は国公立を希望しても叶わず私立に通うということもあるでしょうし、大学院へ進学したり、海外留学するという場合には、更に数百万円の上乗せが発生することとも考えられます。また、親元を離れ一人暮らしすることになった場合は仕送り資金も必要です。

意外と負担？ATM手数料

仕送り資金のやり取りや払戻で活躍するのがキャッシュカード。最近は大抵のコンビニATM等で利用できることが多くなりました。そんな便利なキャッシュカードですが、利用する曜日や時間によって手数料が掛かる場合があることをご存知ですか？場合によっては1回の払戻で216円かかることも。大学の学費が1食240円程度としても、1回の手数料で1食分近くかかってしまう、ということになり、月に500円以上手数料を支払うと大学4年間で2万円以上かかる計算になります。普段あまり意識せず利用している…なんてことはありませんか？



ケース	幼稚園	小学校	中学校	高校	大学	高校までの教育費	大学までの教育費
①	公立	公立	公立	公立	国公立	523万円	765万円
②	公立	公立	公立	公立	私立	523万円	1,045万円
③	私立	公立	公立	公立	国公立	609万円	851万円
④	私立	公立	公立	公立	私立	609万円	1,131万円
⑤	公立	公立	公立	私立	国公立	698万円	940万円
⑥	公立	公立	公立	私立	私立	698万円	1,220万円
⑦	私立	公立	公立	私立	国公立	784万円	1,026万円
⑧	私立	公立	公立	私立	私立	784万円	1,306万円
⑨	私立	公立	私立	私立	国公立	1,041万円	1,283万円
⑩	私立	公立	私立	私立	私立	1,041万円	1,563万円
⑪	私立	私立	私立	私立	国公立	1,770万円	2,012万円
⑫	私立	私立	私立	私立	私立	1,770万円	2,292万円

※幼稚園を3年間とし、幼稚園から大学まで19年間とした場合

労金では、教育資金が必要になる皆様へ様々なバックアップを行っています！

①キャッシュカード色々0円

長野労金の普通口座は1口座に2枚までキャッシュカード発行可能です。日本全国のコンビニ・他金融機関ATMで利用でき、ATM手数料は完全無料！またスマホやパソコン・ATMで振込手続が可能で、長野労金同士であれば振込手数料も完全無料！無駄なATM手数料を節約でき、お子様の仕送り口座としても最適です。

②教育ローンカード型

お借入のお申込は最初の1回だけ（要審査）で、在学期間中は限度額内で必要な時に必要な分だけご利用可能！入学金・授業料・住居費・仕送り資金など幅広く利用でき、ご利用時のATM手数料は普通預金と同じく0円です！

ご相談は…

長野県労働金庫大町支店

〒398-0002

大町市大町3173-2

TEL 0261-22-3113

お気軽にご相談ください！

裏面にぬり絵があるよ！
皆で遊んでね！